

20代の後継者が経営センスを発揮し 次々と新たな試みにチャレンジ

就農して7年。早くも一家の経営の中核を担うまでに成長した、須藤俊さん。昨年も自慢のライスセンターはフル稼働。若き後継者のこれからの経営戦略は――。



岩手県一関市

須藤 俊さん(28歳)



須藤家の3代。左から父・和弘さん、祖父・誠さん、そして13代目となる俊さん。地域の若き担い手たちのリーダー格として活躍しています。

稲作から作業受託、和牛繁殖、育苗土・水稲苗販売まで 3代3夫婦で大規模複合経営を展開する、地域注目のプロ農家。

学生時代の夢を実現したライスセンター

「農業大学校での卒業で、稲作経営の安定化を図るため10年後にライスセンターを建てたい、と主張していました。それが現実となったんです。しかも、5年後に」と目を輝かせるのは、須藤俊さん。祖父母を筆頭に3代3夫婦で、稲作を中心に『須藤の土』と名付けた育苗土や水稲苗の販売、和牛繁殖などを組み合わせた複合経営を大規模に展開している須藤家の若き後継者です。経営面積は水稲作付だけで約26ha(うち受託5ha)。2009年に完成した夢のライスセンターは、その俊さんが計画して建てました。

「以前は乾燥機が3台あるだけで、農家から引き合いはあるのに乾燥調製のみ受託はできませんでした。JAのカントリーはどうしても土日は混むし、自分で手塩にかけたコメを直販したいという農家も増え、他家のコメと混ざることを嫌うなど、乾燥調製の需要はどんどん拡大しています」(俊さん)。

30haだった乾燥調製の受託が一挙に45haに拡大

そこで俊さんは、新たに購入した50石の山本遠赤乾燥機2台をはじめ、乾燥機6台や初摺機を搬送システムでつなぎ、作

業がしやすいように搬入口から順にズラリとレイアウト。JAと相談してフレコンスケールを導入し、管内初のフレコン出荷も実現しました。また、建屋自体も屋根の内張りに結露防止剤を施したり、コンクリートの床下にビニールシートを敷き詰めて湿気を防ぐなど、コメの品質を損なわないための工夫を随所に施しています。「最近は隣町で倉庫からのコメの盗難も頻発しているため、セキュリティ設備も備えました」(俊さん)。

ライスセンターの完成によって、30haだった乾燥調製の受託は45haに急増。昨年はフル稼働状態で50haを超えました。

「また、昨年は山本色彩選別機を導入しました。等級の維持、向上など品質に安心感が持てますし、自信を持ってコメを売ることができると言うように、最近の俊さんは販路の開拓にも熱心に取り組んでいます。「JA経由で大阪の高島屋さんで自家産ブランド米『須藤家のひとめぼれ』を販売していただいているほか、仲間と一緒に独自の混合堆肥による農法で特裁米を生産し、首都圏での販路拡大を図っています」

俊さんのプロ農家としての挑戦は、まだ始まったばかりです。



▲50石のプロウィン2台をはじめ山本乾燥機4台ほか、計6台の乾燥機がシーズンにはフル稼働。初摺機や色彩選別機、フレコン・個袋計量ユニットまで揃えた自慢のライスセンターです。昨年は、「大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト2011」で優良賞も受賞しました。



▲奥さんの律子さんと愛用のジョーディアのトラクタの前で。

▶仲間8人と資源循環型農業研究会を立ち上げ、独自のブランド米「ラ・グレイス・デ・サ(仏語で「土の恵」の意)」も特裁米として販売しています。

取材先募集中心
このユーザー訪問のコーナーにご登場いただける方を大募集中です。お申し込みは、同封のアンケートハガキにてご連絡いただくか、最寄りの営業所、ご購入先へご連絡下さい。たくさんの応募お待ちしております！



色彩選別機のおかげです!

高温障害で乳白・シラタが多発。さらにはカメムシ被害も急増! 山本色彩選別機カラレックスの導入で乾燥調製9000袋すべてを1等米に仕上げる

―昨年の平成22年夏は猛暑が続く、岩手県でも34℃を超える日が何日もありました。その影響で稲が高温障害を受け、秋の収穫時に乳白やシラタが多発することが予想されました。また、その前年あたりから中山間地の圃場でカメムシの被害も深刻になっていました。

そこで、不良米を選別して品質を確保するため、父の決断で思い切って山本色彩選別機を導入することにしました。これまで色彩選別機は1000万円近くしましたが、200万円台の機種が登場したので手が出しやすくなりました。

でも、初めて見たときは「こんなに小さくて大丈夫なのか」と処理能力に正直不安を覚えました(笑)。しかし、実

際使ってみると2t/h(YFG-2000)は確実に処理でき、問題ありませんでした。平成23年はうちのライスセンターで合計9000袋の乾燥調製をしましたが、すべて1等米の評価を受けました。これも色彩選別機を導入したからこそ。温暖化が進むなか、米のブランド化をはじめ高品質米づくりに色彩選別機は欠かせない時代になってきたと思います。



工程がスムーズに進むように色彩選別機、計量機それぞれに予備タンク(1t)が設けられています。



山本色彩選別機カラレックスシリーズ

ここがいい!

YFG-1000(処理能力0.2~1.0t/h:玄米)
YFG-2000(処理能力0.4~2.0t/h:玄米)
YFG-3000(処理能力0.6~3.2t/h:玄米)

- ◆初摺ラインに設置し、連続処理ができます。(YFG-1000は3インチ、YFG-2000は5インチ、YFG-3000は6~8インチ)
- ◆昇降機、タンク一体型構造のため、設置するだけですぐに使用可能。

- ◆フルカラー CCDカメラの搭載で、微妙な色合いの差を判別できます。
- ◆運転操作は、操作パネルに従い「原料の選択」→「選別度合いの選択」→「運転」の3ステップでOK。
- ◆2次選別付きで選別精度向上。



シーズン後の乾燥機のお手入れで今年の秋も安心!

山本製作所のホームページで乾燥機の点検方法が動画でご覧いただけます

動画だからわかりやすいよ

乾燥作業終了後のお手入れはお済みですか? お手入れを怠ると、思わぬ不具合発生の要因になりかねません。正しいお手入れを施し、今シーズンに備えましょう!

Step1 まずはホームページにアクセス!

山本製作所

[URL] <http://www.yamamoto-ss.co.jp>

トップページへ

Step2 サイト内検索で「乾燥点検」を入力して検索

Google サイト内検索

Step3 Google 検索結果から「乾燥点検」をクリック!

乾燥機の点検

Step5 各箇所をクリックすると動画が表示されます

使用前の点検箇所 使用後の点検箇所

※点検・手入れの作業中に不具合を見つけたら、取扱説明書の「故障診断」をご覧ください。掲載されていない場合は、ご購入先へお問い合わせください。

※掃除や点検を行い乾燥機の性能を維持することは、ムダな燃料や電気の消費を抑えることにもつながります。